# 国際医療看護福祉大学校 社会福祉士科通信課程 募集要項

### 出願から学習開始までの流れ

入学資格の確認

本課程への入学資格の有無について確認をしてください。
入学要件を満たしていない方は出願できません。

V

出願区分の選択

推薦出願か一般出願の、どちらかを選択してください。

V

出願書類の準備

入学要件・出願区分によって提出書類が異なりますのでご確認ください。 出願書類等記入の際は黒ボールペン(鉛筆不可)を使用し、 楷書で丁寧に記入してください。

書類に不備がある場合は受付できませんので、提出前に必ず確認してください。 また、一旦納入された入学選考料は返金できませんので、ご了承ください。



出願書類の提出

入学選考料を振り込み※、指定の封筒に必要書類を入れ、 郵便局窓口より「書留」で郵送するか、直接窓口に持参してください。

- ※令和7年4月~令和8年3月までに開催の学科説明会、WEB・フリーダイヤル・来校個別学科 説明会に参加いただいた方には、「学科説明会 参加特典申請ハガキ」をお渡しいたします。 こちらを出願前に送付いただければ、入学選考料を全額免除いたします。
- ●未参加で出願される方のみ、入学選考料をお振込願います。



出願受理·選考試験·結果通知

出願書類を確認後、願書受付票を送付します。 出願区分に合わせた選考試験を実施します。 結果発表日に選考結果を文書で通知します。 電話での合否についてのお問合せには応じられませんので、ご了承ください。



入学手続き 初年度受講料納入 指定日までに入学金を納入してください。 (推薦出願の方は入学金2万円が免除になります) 入学金納入を確認次第、入学許可証を発送します。 指定日までに初年度受講料を納入してください。



開講式 オリエンテーション 2026年4月4日(土)に、 開講式とオリエンテーションを実施します。(予定) 必ずご参加ください。



#### 学習開始

自身で学習計画を立て、学習をスタートさせます。

出願に年齢制限はありません。20歳代から70歳代までの方が、学んでいます。

#### 募集概要

- ●募集定員 80名(男女)
- 募集地域 福島県・宮城県・山形県・茨城県・栃木県(居住する方が対象)
- ●修業年限 1年6ヵ月(4月入学~翌年9月卒業)
- ●取得資格 社会福祉士国家試験受験資格

#### 入学要件

- ① 4年制大学を卒業した方(福祉系大学でなくても可)。
- ※ ①での出願予定の方は、32日間以上のソーシャルワーク実習を行うことになりますので、出願前に必ず学校へご連絡ください。
- ② 4年制大学を卒業した方(福祉系大学でなくても可)で、1年以上相談援助の業務に従事した者。
- ③ 3年制短期大学を卒業した方で、指定施設において1年以上相談援助の業務に従事した者。
- ④ 2年制専門学校を卒業した方で、指定施設において2年以上相談援助の業務に従事した者。
- ⑤ 指定施設において4年以上相談援助の業務に従事した者。
- ※相談援助の業務とは/指定された施設での相談援助業務のことです。2026年3月31日までに規定の年数を満たす必要があります。
- ※精神保健福祉士養成課程における「ソーシャルワーク実習」、介護福祉士養成課程における「介護実習」を履修している方については、実習のうち60時間(8日間)を上限として実習を免除することがあります。該当する方は出願前に必ず学校へご連絡ください。
- ※非常勤、パート勤務の場合、勤務時間が常勤者のおおむね4分の3以上従事した期間を通算してください。
- ※1 指定施設及び相談援助の業務については、P11~P21の表に掲載しています。 ※2 学歴は問いません。

#### 出願区分・選考方法

#### 書類選考により、入学審査を行います。筆記試験や面接試験はありません。

出願区分	選考方法	適用要件等
推薦出願	書類選考	勤務先の施設・機関代表者の推薦(合格者は入学金2万円免除)
一般出願	小論文(600~800字)·書類選考	

#### 願書受付期間・選考日程・結果発表日(2025年度)

# 願書受付は2025年8月1日(金)から開始し、受付後一番近い日程で選考します。

	願書受付期間	選考日	結果発表日
第1回	2025年8月1日(金)~2025年8月21日(木)	2025年8月23日(土)	2025年8月28日(木)
第2回	2025年8月22日(金)~2025年9月18日(木)	2025年9月20日(土)	2024年9月25日(木)
第3回	2025年9月19日(金)~2025年10月16日(木)	2025年10月18日(土)	2025年10月23日(木)
第4回	2025年10月17日(金)~2025年11月20日(木)	2025年11月22日(土)	2025年11月27日(木)
第5回	2025年11月21日(金)~2025年12月11日(木)	2025年12月13日(土)	2025年12月18日(木)
第6回	2025年12月12日(金)~2026年1月15日(木)	2026年1月17日(土)	2026年1月22日(木)
第7回	2026年 1月16日(金)~2026年 2月19日(木)	2026年2月21日(土)	2026年2月26日(木)
第8回	2026年2月20日(金)~2026年3月24日(火)	2026年3月25日(水)	2026年 3 月26日(木)

- ※願書受付時間/受付締切日の17:30まで窓口着 窓口受付/9:00~17:30 (学校休日は除く)
- ※願書受付期間中でも定員になり次第、募集を締め切る場合があります。募集終了はホームページでお知らせいたします。

08

※入学要件①で出願される方(実習が必要な方)は、実習先の調整が必要になりますので、早めにご出願ください。

#### 選考結果発表

選考結果は、上記結果発表日に受験者本人宛に郵送にてお知らせいたします。

※選考結果について、電話での個別の合否お問合せにはお答えできません。

#### 入学手続

- 1.合格者は、本校指定の振込用紙により、指定日までに入学金を納入してください。
- 2.入学金の納入が確認でき次第、入学許可証を発行いたします。同封の本校指定の振込用紙により、指定日までに初年度受講料を納入してください。
- ※一度納入された入学選考料・入学金・受講料は、原則お返しすることができませんので、よくご検討の上、ご出願ください。ただし、初年度受講料を納入後、 開講式前に本校を入学辞退する場合、納入された初年度受講料についてはご返却いたします。詳細につきましては本校事務局へご相談ください。なお、 開講式後につきましては理由のいかんを問わず一旦納入された費用の返却はできませんのでご了承ください。

#### 入学金・受講料・教科書代等

	入学金	受講料	教科書代·国試対策代等	計
初年度費用	20,000円	200,000円	約75,000円	約295,000円
次年度 (半年間) 費用		100,000円	約46,000円	約146,000円

※上記費用の他に入学要件①が「学校教育法に基づく大学を卒業した者。その他その者に準ずる者として厚生労働省令で定める者」で入学した方のうち、1年以上の相談援助実務経験がない方は**ソーシャルワーク実習費として、初年度に140,000円が必要**となります。

項目	納入期日
入 学 金	結果発表日から10日程度の指定日までに振込
初年度 (1年間) 受講料	入学許可証発送から1ヵ月程度の指定日までに振込
教科書代全員 ソーシャルワーク実習費 ※ ※1年以上のソーシャルワーク実務経験のない方のみ	2026年6月初旬(口座引落し)
次年度 (半年間) 受講料	2027年3月初旬(口座引落し)
次年度国家試験対策講座費用	2027年6月初旬(口座引落し)

<sup>※2026</sup>年2月・3月の合格者は入学金および初年度受講料の納入時期が早くなります。

#### 学費サポート制度について

専門実践教育訓練給付金 入学前に手続きが必要となります 本課程は2020年度より厚生労働大臣指定の「専門実践教育訓練給付制度」の対象講座です。

概	要	雇用保険の被保険者もしくは離職者が一定の条件を満たせば、在学中に収めた学費(入学金や授業料、教材費)の一部 (最大約41万円)がハローワークより給付されます。
給	給付內容	在学中に収めた学費(入学金や授業料、実習費、教材費)の50%(約26万円)及び卒業後、「社会福祉士国家試験」に合格し、1年以内に一般被保険者として雇用(雇用継続)された場合、学費(入学金や授業料、教材費)の20%(約10万円)、受講前と受講修了後の賃金が5%以上アップした場合、学費の10%(約5万円)、合計最大約41万円が給付されます。
		※手続き詳細は、別紙案内チラシ及び厚生労働省のホームページをご覧ください。 (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000160564_00042.html)

#### 「教育訓練給付金及び教育訓練支援給付金受給資格確認票」記入上の注意

教育訓練講座名	教育訓練施設の名称	受講開始日・修了予定日	訓練期間	指定番号
社会福祉士科通信課程	国際医毒毛灌洹补十学校	2026年4月1日。2027年0月20日	18ヶ月	実習対象者 0710013-2220021-2
	国際医療看護福祉大学校	2026年4月1日~2027年9月30日		実習免除者 0710013-1920011-0

<sup>※</sup>希望される方は、2026年2月28日までに所定の手続きを行う必要があります。

#### FSGカレッジリーグ提携教育ローン 出願前から審査・申込が可能です 「学費分割払い」を希望される方にオススメ!!

提携会社	オリエントコーポレーション	ジャックス	アプラス
融資額	10万円以上	20万円以上	5万円以上
金 利	年率4.0%(固定) 2025年3月現在	年2.5%(固定) 2025年3月現在	年2.5%(固定) 2025年3月現在
返済期間	元本据置期間含む最長120回(10年)	元本据置期間含む最長120回(10年)	180回(15年)
保証人	原則不要	原則不要	原則不要
申込アドレス	http://v	www.fsg-college.jp/gakuhi_list	:.html#05
電話番号	0120-517-325	0120-338-817	0570-088-805

#### 出願書類

#### 出願書類は指定の封筒に入れて提出してください。

※一旦提出された書類は返却できません。※受付後「願書受付票」によって受付日、受付番号等をお知らせいたします。

※出願書類等に虚偽の内容が認められた場合には、合格、入学許可を取り消す場合があります。

※記入時は黒のボールペンを使用してください。また、内容を記入済の書類のコピーは認めません(コピー不可)。

※訂正がある場合は、二重線を引き、訂正印を押してください。

#### ① 入学願書 🛆・実務経験申告書(表裏両面)

出願者本人が両面ともすべての欄に記入・捺印してください。氏名は戸籍に基づいて記入してください。

#### ② 証明写真

縦4.5cm×横3.5cmの写真の裏面に氏名を記入してから、願書写真貼付欄に貼り付けてください。写真は「カラー」「上半身」「脱帽」「出願前3ヵ月以内に撮影したもの」を使用してください。

#### ③ 実務経験証明書 B 自署の箇所がある場合や施設長の印がない場合は無効となります

入学要件②·③·④·⑤に該当する方は必ず、入学要件に係る実務経験の対象となる施設等および職種で従業していた期間を証明する実務経験証明書を提出してください。提出いただいた実務経験証明書等が旧姓の場合は戸籍抄本を添付してください。

- ●2025年4月~2026年3月までに発行されたものを提出願います。(それ以前の古い発行日のものは無効となります)
- ●複数の施設等で勤務した場合は「実務経験証明書」目をコピーして、それぞれの施設等ごとに作成を依頼してください。
- ●施設等の廃業等により実務経験証明書の提出が困難な場合には、個別に本校へお問合せください。
- ●出願時に必要な実務経験従業期間を満たさず、2026年3月31日までに実務経験従業期間を満たす方は、入学後に不足期間分の実務経験証明書の再提出が必要となります。

#### ④ 施設代表者推薦書 C 自署の箇所がある場合や施設長の印がない場合は無効となります

推薦出願の方は現在の勤務先より必要事項を記入、法人印または公印を捺印していただき、願書に同封してください。

#### ⑤入学要件に係る学歴の卒業 (見込)証明書

入学要件①·②·③·④に該当する方は必ず、卒業(見込)証明書の原本を提出してください。記載の氏名が旧姓の場合は本人と証明するために**「戸籍抄本」**を添付してください。卒業見込証明書を提出の方は、入学後、改めて卒業証明書を提出していただきます。

#### ⑥ 願書受付票 🖸

切手を貼付して、願書受付票送付希望先の住所・氏名を太枠内に記入してください。

#### ⑦ 入学選考料 10,000円(「学科説明会」未参加者のみ) 入金後、1週間以内にご出願をお願いします ※

出願前に入学選考料 (10,000円) を金融機関の窓口またはATMよりお振込ください。なお金融機関の窓口でお振込の場合は、添付の「入学選考料振込用紙」をご利用ください。※ATMでお振込の場合、振込人名は、「13」と入力後、出願者氏名を入力してください。

- ※令和7年4月~令和8年3月までに開催の学科説明会、WEB・フリーダイヤル・来校個別学科説明会に参加いただいた方には、「学科説明会参加特典申請ハガキ」をお渡しいたします。こちらを出願前に送付いただければ、入学選考料を全額免除いたします。
- ●未参加で出願される方のみ、入学選考料をお振込願います。

#### ⑧ 入学選考料 振込受付証明書 貼付票 目 (「学科説明会」 未参加者のみ)

入学選考料をお振込いただきましたら、振込用紙の(A)振込受付証明書(出願書類提出用)またはATM利用明細の原本を貼付票に貼付し、出願書類に同封してください。

#### ⑨ 小論文 (一般出願の方のみ)

一般出願の方は、小論文の提出が必要となります。テーマに沿って、添付の用紙に黒ボールペン(鉛筆不可)を使用し、600字以上800字以内で出願者本人が記入してください。

# 施設・職種コード

実務経験証明書の「施設(事業)等種類」「職種」及び「施設・職種コード」 欄には、次のうち該当する「施設種類」 「職種」及び「施設・職種コード」を記入してください。

次の施設・事業において福祉に関する相談援助の業務に従事した方は、社会福祉士の受験に必要な実務経験を有するものと認められます。

# 職種の兼務について

福祉に関する相談援助の業務以外の職種を兼務している場合は、相談援助の業務以外の職種を兼務している事実が辞令によって明確であって、その主たる業務が福祉に関する相談援助の業務である方が対象となります。

実務経験証明書の「職種」及び「施設・職種コード」欄の記入については、以下のようになります。

例/指定通所介護を行う施設の「生活相談員兼介護職員」の場合、「職種」欄は、必ず「生活相談員兼介護職員」と 記入してください。「施設・職種コード」欄は、[2011] のように、主たる業務である職種のコードを記入してください。

	児 童	分 野	施設・職種
	施設種類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード
		児童福祉司	1361
		児童心理司	1362
		受付相談員	1363
	児童相談所	相談員	1364
		電話相談員	1365
		児童指導員	1366
		保育士	1367
		母子支援員、母子指導員	1371
	   母乙开还古塔拉凯	少年指導員(少年を指導する職員)	1372
	少 ] 生 伯 义 1发 ル 成	個別対応職員	1373
		自立支援担当職員	1374
		児童指導員	1381
		保育士	1382
		個別対応職員	1383
	児童養護施設	家庭支援専門相談員	1384
		職業指導員	1385
		里親支援専門相談員	1386
		自立支援担当職員	1387
		★児童指導員(※2)	1561
児	障害児入所施設	★保育士 (※3)	1562
	章害児入所施設 児童発達支援センター(障害児通所支援事業) 田的障害児施設 (知的障害児施設 自閉症児施設(第一種、第二種) 田的障害児通園施設 富ろうあ児施設 (電の) あ児施設 質の) あ児施設 (重別の) の の の の の の の の の の の の の の の の の の	児童発達支援管理責任者	1563
童		心理担当職員	1564
. —	知的障害児施設	★児童指導員(※2)	1391
福		★保育士 (※3)	1392
		★児童指導員(※2)	1401
祉	加州华音儿迪图加政	★保育士 (※3)	1402
法		★児童指導員(※2)	1411
	難聴幼児通園施設」	★保育士 (※3)	1412
	肢体不自由児施設   (肢体不自由児施設	★児童指導員(※2)	1421
	肢体不自由児通園施設 肢体不自由児療護施設	★保育士 (※3)	1422
		児童指導員	1431
	   児童心理治療施設	保育士	1432
	(旧:情緒障害児短期治療施設)	個別対応職員	1433
		家庭支援専門相談員	1434
		自立支援担当職員	1435

	児童	か 野	施設・職
	施設種類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード
		★児童指導員(※2)	1441
重症	心身障害児施設	★保育士 (※3)	1442
		類   相談援助業務の実務経験として認められる職種   ★児童指導員(※2)   ★保育士(※3)   小理指導員(心理指導と出当する職員)   児童自立支援専門員   児童自立支援専門員   児童自立支援専門員   児童自立支援専門員   児童生活支援員   個別対応職員   家庭支援専門相談員   自立支援担当職員   相談員   児童・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	1443
		児童自立支援専門員	1451
		児童生活支援員	1452
旧本	<b>卢</b> ·李·士·· · · · · · · · · · · · · · · · · ·	個別対応職員	1453
児里	日立文按肔议	家庭支援専門相談員	1454
	施設種類 重症心身障害児施設  見童自立支援施設  見童家庭支援センター  理親支援センター  以童発達支援事業を行う施設  規章発達支援を行う施設  「居に設  「保育所等訪問型児童発達支援事業を行う施設  「居に設  「保育所等訪問支援事業を行う施設  「というでは、「おいっては、「おいっては、「おいっては、」では、「おいっては、「ないっては、」では、「ないっては、」では、「ないっては、」では、「ないっては、「ないっては、」では、「ないっては、「ないっては、」では、「ないっては、」では、「ないっては、」では、「ないっては、」では、「ないっては、「ないっては、」では、「ないっては、「ないっては、「ないっては、」では、「ないっては、「ないっては、」では、「ないっては、「ないっては、」では、「ないっては、「ないっては、「ないっては、」では、「ないっては、「ないっては、」では、「ないっては、「ないっては、」では、「ないっては、「ないっては、」では、「ないっては、」では、「ないっては、」では、「ないっては、」では、「ないっては、」では、「ないっては、」では、「ないっては、」では、「ないっては、いいっては、「ないっては、」では、「ないっては、いいっては、いいっては、いいっては、いいっては、いいっては、いいっては、いいっては、いいっには、いいっては、いいいいいいいいいい	職業指導員	1455
		自立支援担当職員	1456
児童	家庭支援センター		1461
	施     設     種     類       重症心身障害児施設     児童自立支援施設       児童家庭支援センター     児童家庭支援センター       単親支援センター     児童発達支援センター       協議     大課後等デイサービス事業を行う施設       大課後等デイサービス事業を行う施設     大課後等デイサービス事業を行う施設       店施設     居宅訪問型児童発達支援を行う施設	里親制度等普及促進担当者	1641
		里親等支援員	1642
FF -Lo-			1643
里親			
障			
害旧	児童発達支援事業を行う施設		
通			
所			
事			
美()		7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	
児   音			
堯	   放課後等デイサービス事業を行う施設		
達		<u>'</u>	
援			
			1576
タ			1577
ーを	施設		1574
除			
5	保育所等訪問支援事業を行う施設	(保育士、児童指導員、心理担当職員に限る)	
陪宝	児相談支援事業	相談支援専門員	
学 百》	/山田吹入汉尹不	相談支援員	1582
		児童指導員	2511
		保育士	1644 1645 1646 1571 1572 1573 1574 1573 1574 1573 1574 1574 1575 1574 1577 1574 1574 1574
乳児	院	個別対応職員	2513
		家庭支援専門相談員	2514
			2515
			5211
			5212
医療	型児童発達支援を行う施設		5213
上 指字:			5214
重	体不自由児施設支援 症心身障害児施設支援 国立高度専門医療研究センター及び独立行政		2451
1 1	法人国立病院機構が設置する医療機関であって 内閣総理大臣が指定するもの	★保育士 (※3)	2452

児 童 分 野						
	施設種類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード			
		相談援助業務を行っている指導員	2531			
	児童自立生活援助事業を行っている施設	個別対応職員	2352			
		自立支援担当職員	2353			
	地域子育て支援拠点事業を行っている 施設	相談援助業務を行っている職員	2561			
	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業を 行っている事業所	小児慢性特定疾病児童等自立支援員	5081			
	若年被害女性等支援事業を行っている事業所	相談援助業務又は自立支援を行う職員	5221			
	養育支援訪問事業を行っている事業所	訪問支援者	5231			
	児童厚生施設(児童遊園を除く)	職員のうち相談援助業務を行っている者	5241			
児	親子再統合支援事業を行っている事業所	相談援助業務を行っている職員	5251			
	II A // 프랑프 - I. I. IS No. Let W. Let Y.	支援コーディネーター	5261			
童	社会的養護自立支援拠点事業を行っている 事業所	生活相談支援員	5262			
	4.7//	就労相談支援員	5263			
福	妊産婦等生活援助事業を行っている事業所	支援コーディネーター	5271			
	妊 座 姉 守 王 们 及 切 寺 未 で 门 う く い る 寺 未 が	母子支援員	5272			
祉	子育て世帯訪問支援事業を行っている事業所	訪問支援員	5281			
	児童育成支援拠点事業を行っている事業所	相談援助業務を行っている職員	5291			
法		児童の福祉及び妊産婦の福祉に関する相談に応ずる職員	5301			
	こども家庭センター	母子保健に関する各種の相談に応ずる職員	5302			
		統括支援員	5303			
	地域子育て相談機関	相談支援業務を行っている職員	5311			
	利用者支援事業を行っている施設	相談援助業務を行っている職員	2901			
	児童デイサービス事業(障害児通園事業)	相談援助業務を行う職員(相談員)	2291			
	支地 援域 摩害児等療育支援事業を行っている 事生 施設	相談援助業務を行っている職員	2441			
そ	心身障害児総合通園センター	相談援助業務を行っている職員	2521			
0	子育て短期支援事業(短期入所生活援助 事業、夜間養護等事業)	相談援助業務を行っている職員	2541			
	(乳児院、母子生活支援施設、児童養護施設、) 及び保育所等において実施する事業					
他	重症心身障害児(者)通園事業を行う施設	★児童指導員(※2)	2581			
		★保育士 (※3)	2582			
	スクールソーシャルワーカー活用事業に 基づく教育機関	スクールソーシャルワーカー	2741			
	子ども家庭総合支援拠点	相談援助業務を行っている職員	5091			
	医療的ケア児支援センター	医療的ケア児等コーディネーター	5111			

- (※1) 「指導員、訪問支援員」のうち、「介護等の業務を行う指導員、訪問支援員」として介護福祉士国家試験を受験した方は、その実務 経験をもって社会福祉士国家試験を受験することはできません。(介護福祉士国家試験のみ受験できます。)
- (※2) 「児童指導員」のうち、「入所者の保護に直接従事する児童指導員」として介護福祉士国家試験を受験した方は、その実務経験を もって社会福祉士国家試験を受験することはできません。(介護福祉士国家試験のみ受験できます。)
- (※3) 「保育士」のうち、「入所者の保護に直接従事する保育士」として介護福祉士国家試験を受験した方は、その実務経験をもって社 会福祉士国家試験を受験することはできません。(介護福祉士国家試験のみ受験できます。)
- (※4)「障害福祉サービス経験者」のうち、「介護等の業務を行う障害福祉サービス経験者」として介護福祉士国家試験を受験した方は、その実務 経験をもって社会福祉士国家試験を受験することはできません。(介護福祉士国家試験のみ受験できます。)なお、「障害福祉サービス経験 者」とは、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営 に関する基準等の一部を改正する省令(令和3年厚生労働省令第10号)による改正前の指定通所基準に定める障害福祉サービス経験者 (高等学校の卒業者等であって、2年以上障害福祉サービスに係る業務に従事した者)をいい、「障害福祉サービス」とは、障害者の日常生活 及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)第5条第1項に規定する障害福祉サービスをいいます。

★印の職種のうち、介護福祉士養成施設等を卒業した経過措置対象者(期限付き介護福祉士登録者)が、経過措置期間に主たる業務として介護 等の業務に5年間従事して経過措置の解除を行おうとする場合には、その実務経験をもって社会福祉士国家試験を受験することはできません。

					<b>局</b> 齢	首	分 野		・職種
	施	設	種	類			相談援助業務の実務経験として認められる職種		ード
	<b>北宁</b> 企	在土 /	( 太三 オ	1. 体型			生活相談員	1 (	011
	指定介護老人福祉施設						介護支援専門員(配置基準により配置されている資格保有者に限る)	1 (	012
介	· i						支援相談員	1 (	021
保	介護老	人保領	<b></b> 赴施言	几 又			相談指導員	1 (	023
介護保険施設							介護支援専門員(配置基準により配置されている資格保有者に限る)	1 (	022
設	介護医療	療院					介護支援専門員(配置基準により配置されている資格保有者に限る)	1 (	611
	指定介記	蒦療 ء	<b></b>	医療施設			介護支援専門員 (配置基準により配置されている資格保有者に限る)	1 (	031
地域	包括支援	セン	ター				包括的支援事業に係る業務を行う職員 (※5) (保健師、主任介護支援専門員等)	1 (	041
	特定施設						生活相談員	2	221
	旨定介護予防	特定施	設入居	者生活介言	養を行う施	設	計画作成担当者	2	222
( H) 15 H) 18 M 28 H) 15 H) 17 H) 18 M 28 H) 17 H) 18 M 28 H) 17 H) 18 M 28 H) 18 M) 18 M 28 H) 18 M 28 H) 18 M) 18 M) 18 M 28 H) 18 M) 1	通 基準信息 連邦 音音 音響 再 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音	「介型所」 ・ 一型所 ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で	を 所護 が で が で が で が が が が が が が が が が が が が	施設う施設 ・行うを(※6) ・護設 ・渡後 ・一護 ・一護 ・一護 ・一護 ・一護 ・一き ・一き ・一き ・一き ・一き ・一き ・一き ・一き ・一き ・一き	施設 施設	施設	生活相談員	20	0 1 1
	短期入所 基準該当短其 指定介護予 基準該当介記 含む	月入所。 5短期。	生活介 入所生	護を行う 活介護を	施設 行う施設	施設	生活相談員	2	051
〔指兌	通所リハ 定介護予防通展 き老人保健施	斤リハヒ	ごリテ-	ーションを行	行う施設を	含む)	支援相談員	2	091
(指定	短期入所 定介護予防策 老人保健施	期入	折療養	介護を行	う施設を		支援相談員	2	111
指定定	期巡回・随時	対応型	訪問介	 ·護看護を作	テう施設		オペレーター	2	771
	夜間対応						オペレーションセンター従業者	2	781
	小規模多程介護予防小規						介護支援専門員 (配置基準により配置されている資格保有者に限る)		1 5 1
	認知症対						介護支援専門員 (配置基準により配置されている資格保有者に限る)	2	171
指定	複合型サ	ービ	スを	 行う施設	几又		介護支援専門員 (配置基準により配置されている資格保有者に限る)	2	791
指定	地域密着	型介	護老	 人福祉が	施設入所	者	生活相談員	2	1 9 1
生活	介護を行	う施	設				介護支援専門員 (配置基準により配置されている資格保有者に限る)	2	192
居宅	介護支援	事業	 を行	っている	る事業所	<u> </u>	介護支援専門員 (配置基準により配置されている資格保有者に限る)	2	201
<b>企</b> 灌	予防支援	事業	 を行	 っている	 ら事業所	:	担当職員	2	2 1 1
1 11 112			. •				,		•

- (※5)「包括的支援事業」のうち、一部の事業は、その実務経験をもって社会福祉士国家試験を受験することはできません。通知の内容 を必ず確認してください。
- (※6) 「第一号通所事業」のうち、事業者指定を受けていないもの等は、その実務経験をもって社会福祉士国家試験を受験することはで きません。通知の内容を必ず確認してください。

		 分 野	施設・職種
	施設種類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード
	養護老人ホーム	生活相談員	1051
	特別養護老人ホーム (地域密着型特別養護老人ホームを含む)	生活相談員	1061
	軽費老人ホーム 「都市型軽費老人ホーム、	生活相談員	1071
老人	軽費老人ホーム(A型、B型)、 ケアハウスを含む	主任生活相談員	1072
福祉法	老人福祉センター (特A型、A型、B型)	相談・指導を行う職員	1081
144	老人短期入所施設	生活相談員	1091
	老人デイサービスセンター	生活相談員	1101
	老人介護支援センター (在宅介護支援センター)	相談援助業務を行っている職員	1111
	有料老人ホーム	生活相談員	2271
	高齢者総合相談センター	相談援助業務を行っている相談員	2281
	生活支援ハウス (高齢者生活福祉センター)	生活援助員	2251
その他	高齢者の安心な住まいの確保に資する事業 高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)、多くの 高齢者が居住する集合住宅等において実施する事業	相談援助業務を行っている生活援助員	2261
	サービス付き高齢者向け住宅	相談援助業務を行っている職員	2801

	障害者	分 野	施設・職種
	施設種類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード
		身体障害者福祉司	1321
١,	   身体障害者更生相談所	心理判定員	1322
身   体	为	職能判定員	1323
障生		ケース・ワーカー	1324
身体障害者福祉法	身体障害者福祉センター (身体障害者福祉センター(A型、B型) 在宅障害者デイサービス施設 (身体障害者デイサービスセンター) 障害者更生センター	身体障害者に関する相談に応ずる職員	1331
	点字図書館	相談援助業務を行っている職員	2321
福精社神に保		精神保健福祉相談員 (精神障害者に関する相談援助業務を行っている職員)	1341
に関する法律保健及び精神障害	业生为中 <i>仁口 (</i> 中 为	精神保健福祉士 (精神障害者に関する相談援助業務を行っている職員)	1342
法律神院	精神保健福祉センター	精神科ソーシャルワーカー (精神障害者に関する相談援助業務を行っている職員)	1343
厚 害 者		心理判定員 (精神障害者に関する相談援助業務を行っている職員)	1344
知		知的障害者福祉司	1351
福的	知的障害者更生相談所	心理判定員	1352
祉	州明皇古日文生作談別	職能判定員	1353
者		ケース・ワーカー	1354
		★生活支援員(※7)	1121
	障害者支援施設	就労支援員	1122
		サービス管理責任者	1123

		障害者	分 野	施設・職種
		施設種類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード
		活動支援センター	★指導員 (※7)	1131
	I had have	ホーム	管理人	1141
		相談支援センター	相談援助業務を行っている職員	5121
	身体障害者更生援護施設	身体障害者更生施設 版体不自由者更生施設 視覚障害者更生施設 聴覚・言語障害者更生施設 内部障害者更生施設	★生活支援員 (※7)	2831
	更出	身体障害者療護施設	★生活支援員(※7)	2841
	上援護	身体障害者授産施設 (入所、通所、小規模通所)	★生活支援員(※7)	2851
	施設	身体障害者福祉工場	★指導員 (※7)	2861
		東京 キャロウィナーヤット、アイニロ かままたニロ	精神保健福祉士	1191
	神障	精神障害者生活訓練施設	精神障害者社会復帰指導員	1192
	害老	精神障害者授産施設	精神保健福祉士	1201
	社会	(入所、通所、小規模通所)	精神障害者社会復帰指導員	1202
	精神障害者社会復帰施設	   精神障害者福祉工場	精神保健福祉士	1211
	帰施		精神障害者社会復帰指導員	1212
障		精神障害者福祉ホーム	管理人	1221
害	知的障害	知的障害者更生施設 (入所、通所)	★生活支援員(※7)	1231
者総	障害者援護施	知的障害者授産施設 (入所、通所、小規模通所)	★生活支援員 (※7)	1241
合	施設	知的障害者通勤寮	★生活支援員(※7)	1251
		生活介護を行う施設	★生活支援員(※7)	1271
支		生的対義を行う他成	サービス管理責任者	1272
援		自立訓練を行う施設 ★生活支援員(※7)	★生活支援員(※7)	1281
法		(機能訓練、生活訓練)	サービス管理責任者	1282
14			★生活支援員(※7)	1291
		  就労移行支援を行う施設	就労支援員	1292
	障害福	(認定就労移行支援を含む)	サービス管理責任者	1293
			職業指導員(相談援助を行う場合に限る)	1294
			★生活支援員 (*7)	1301
		就労継続支援を行う施設	サービス管理責任者	1302
	福	(A型、B型)	職業指導員(相談援助を行う場合に限る)	1302
	祉サ		就労定着支援員	1621
	1	就労定着支援を行う施設		
	ビス		サービス管理責任者	1622
	事業	自立生活援助を行う施設	地域生活支援員	1631
	未	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	サービス管理責任者	1632
		療養介護を行う施設	相談援助業務を行っている職員	1261
		短期入所を行う施設 (身体障害者短期入所事業、 知的障害者短期入所事業を含む)	相談援助業務を行っている職員	2341
		   重度障害者等包括支援を行う施設	相談援助業務を行っている職員	2351
		共同生活介護を行う施設	相談援助業務を行っている職員	2361
		共同生活援助を行う施設 (精神障害者グループホーム、 知的障害者グループホームを含む)	相談援助業務を行っている職員	2371

						障	害	者	分 野	施設・職種
		施	設	種	類				相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード
	地域生	身体障害	者自立	立支援	事業を	:行って	こいる	施設	相談援助業務を行っている職員	2381
障実	地域生活支援事業	日中一時	寺支援	事業	を行っ	ってい	る施	設	相談援助業務を行っている職員	2391
	按 事 業	障害者村	相談才	て援事	業を	行って	いる	施設	相談援助業務を行っている職員	2431
合支援法	一般相談支援事業所								相談支援専門員	1591
援	特定相談支援事業所								相談支援専門員	1601
法									相談支援員	1602
	相談支援事業を行う施設								相談支援専門員	2871
のぞ	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設					声害者	総合	施設	相談援助業務を行っている指導員	2301
園み法の	「のぞみの園」							相談援助業務を行っているケースワーカー	2302	
発達障害者 支援法	Z\$ 读 R	水 幸陸 中							相談支援を担当する職員	2461
援害法者	九廷	発達障害者支援センター					就労支援を担当する職員	2462		

#### 注意事項

(※7)「生活支援員、指導員」のうち、「介護等の業務を行う生活支援員、指導員」として介護福祉士国家試験 を受験した方は、その実務経験をもって社会福祉士国家試験を受験することはできません。(介護福祉士 国家試験のみ受験できます。)

★印の職種のうち、介護福祉士養成施設等を卒業した経過措置対象者(期限付き介護福祉士登録者)が、経過措置期間に主たる業務として介護等の業務に5年間従事して経過措置の解除を行おうとする場合には、その実務経験をもって社会福祉士国家試験を受験することはできません。

	障 害 者	分 野	施設・職種
	施設種類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード
陪	広域障害者職業センター	障害者職業カウンセラー	2471
障害者	Let I be pade when the Mile a	障害者職業カウンセラー	2481
の 雇	地域障害者職業センター	職場適応援助者	2482
用の促進	障害者雇用支援センター	改正前の障害者の雇用の促進等に関する法律第28条 第1号、第2号及び第7号に規定する業務を行う職員	2711
進等に		主任就業支援担当者	2501
閣	陸中本語要 上江士福 しいり	就業支援担当者	2502
でする法律	障害者就業・生活支援センター	主任職場定着支援担当者	2503
律		生活支援担当職員	2504
安職	77 11. TEM AUG -1-4 -1-7	精神・発達障害者雇用サポーター	2981
安職業	公共職業安定所	障害学生等雇用サポーター	2982
	知的障害者福祉工場	相談援助業務を行っている指導員	2311
	聴覚障害者情報提供施設	相談援助業務を行っている職員	2331
	精神障害者地域移行支援特別対策事業を	地域体制整備コーディネーター	2731
	行っている施設	地域移行推進員	2732
	精神障害者地域移行・地域定着支援事業を	地域体制整備コーディネーター	2811
~	行っている施設	地域移行推進員	2812
の他	精神障害者アウトリーチ推進事業を 行っている施設	相談援助業務を行っている職員 (医師、保健師、看護師、作業療法士その他) 医療法に規定する病院として必要な職員を除く)	2821
	アウトリーチ事業、アウトリーチ支援を 行っている施設	相談援助業務を行っている職員 (医師、保健師、看護師、作業療法士その他) (医療法に規定する病院として必要な職員を除く)	2881

	障害者分野			
	施設種類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード	
その	第1号職場適応援助者助成金又は訪問型職場適 応援助者助成金受給資格認定法人	第1号職場適応援助者養成研修又は訪問型職場 適応援助者養成研修を修了した職員であって、 職場適応援助を行っている者	2491	
他	訪問型職場適応援助に係る受給資格認定法人	訪問型職場適応援助者養成研修を修了した職員 であって、職場適応援助を行っている者	2921	

	その他の	)分野	施設・職種
	施設種類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード
		精神保健福祉相談員 (精神障害者に関する相談援助業務を行っている職員)	1511
地域保	保健所	精神保健福祉士 (精神障害者に関する相談援助業務を行っている職員)	1512
域保健法	不  走	精神科ソーシャルワーカー (精神障害者に関する相談援助業務を行っている職員)	1513
		心理判定員 (精神障害者に関する相談援助業務を行っている職員)	1514
医療法	病院・診療所	相談員(医療ソーシャルワーカー等) 次のアからエまでのすべての相談援助業務を行っている職員 ア 患者の経済的問題の解決、調整に係る相談援助 イ 患者が抱える心理的・社会的問題の解決、調整に係る相談援助 ウ 患者の社会復帰に係る相談援助 エ 以上の相談援助業務を行うための地域における保健 医療福祉の関係機関、関係職種等との連携等の活動	1521
		退院後生活環境相談員	1522
	救護施設	生活指導員	1491
١.,	更生施設	生活指導員	1501
生活保護法	授産施設	指導員 (作業指導員、職業指導員を除く)	2591
保護	宿所提供施設	指導員 (作業指導員、職業指導員を除く)	2601
護   法	被保護者就労支援事業を行っている事業所	就労支援員	2931
	日常生活支援住居施設	生活支援員	5181
	口市生佰文饭工店爬政	生活支援提供責任者	5182
自生	生活困窮者自立相談支援事業を行っている 自立相談支援機関	主任相談支援員	2941
立 活		相談支援員	2942
支援法	生活困窮者就労準備支援事業を行う事業所	就労支援員 就労準備支援担当者	2943 2944
法者	生活困窮者家計改善支援事業を行っている 事業所		2945
	A 51551	を察指導員(指導監督を行う職員)	1471
J., T		身体障害者福祉司(指導監督を行う職員)	1472
社		知的障害者福祉司(指導監督を行う職員)	1473
会		老人福祉指導主事(指導監督を行う職員)	1474
福	短 礼 市 改 司	現業員・ケースワーカー	1481
	福祉事務所	家庭児童福祉主事	1482
祉		家庭相談員	1483
法		面接相談員	1484
		女性相談支援員	1485
		母子・父子自立支援員、母子相談員	1486

	その他(	か分野	施設・職種
	施設種類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード
	福祉事務所	「セーフティネット支援対策等事業の実施について」別添1の3(1)に規定する就労支援事業に従事する就労支援員	1487
		生活保護法第55条の7第1項に規定する被 保護者就労支援事業に従事する就労支援員	1488
社	<b>隣保館</b>	相談援助業務を行っている指導職員	2611
会		専門員(日常生活自立支援事業を行う職員)	2621
福祉	都道府県社会福祉協議会	相談援助業務を行っている職員 主として高齢者、障害者、児童、生活困窮 者その他要援護者に対するものに限る。	2622
法		専門員(日常生活自立支援事業を行う職員)	2631
	   市(特別区を含む)町村社会福祉協議会	福祉活動専門員	2632
		相談援助業務を行っている職員 (主として高齢者、障害者、児童、生活困窮) 者その他要援護者に対するものに限る。	2633
への子を		相談支援員	1531
への支援に関する法律困難な問題を抱える女性	女性相談支援センター	心理支援員	1532
関するさ		女性相談支援員	1533
海貨性	女性自立支援施設	入所者の自立支援を行う職員	1541
保健法 母子	母子健康包括支援センター	母子保健に関する各種の相談に応ずる職員	5171
法子	産後ケア事業を実施する施設	相談に応ずる職員	5191
防止法 配偶者暴力	配偶者暴力相談支援センター	女性相談支援員	5201
並びに寡婦福祉法 母子及び父子	母子・父子福祉センター	母子及び父子の相談を行う職員	1551
刑事		刑務官	5011
ず収容		法務教官	5012
収容施設	川	法務技官(心理)	5013
法		福祉専門官	5014
少		法務教官	5021
少年院:	少年院	法務技官 (心理)	5022
法		福祉専門官	5023
鑑別 別 所 年	少年鑑別所	法務教官	5031
所年 法	<b>→ 一知</b>	法務技官(心理)	5032
更	地方更生保護委員会	保護観察官	2641
更生保護	也八人上你叹女只厶	社会復帰調整官	2642
洗護法	保護観察所	保護観察官	2651
14	F1-F2-F3431//1	社会復帰調整官	2652

	そ の 他 の 分 野			
	施設種類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	コード	
更		補導主任	2661	
生保護	五 4. 47 - 24 - 47 · 14 · 14 · 14 · 14 · 14 · 14 · 14 ·	補導員	2662	
更生保護事業法	更生保護施設	福祉職員	2663	
亲法		薬物専門職員	2664	
近裁 去判	家庭裁判所	家庭裁判所調査官	5131	
	<b>労災特別介護施設</b>	相談援助業務を行っている指導員	2671	
医療等に関する法律難病の患者に対する	難病相談支援センター	難病相談支援員	5061	
成年後見制度の利用	「権利擁護支援の地域連携ネットワークづ くり」において設置される中核機関	相談援助業務を行っている職員	5141	
	母子家庭等就業・自立支援センター事業、一般 市等就業・自立支援事業を行っている施設	相談援助業務を行っている相談員	2721	
	母子・父子自立支援プログラム策定事業	母子・父子自立支援プログラム策定員	5041	
	就業支援専門員配置等事業	就業支援専門員	5051	
	地域福祉センター	相談援助業務を行っている職員	2681	
	就労支援事業を行っている事業所 (自立支援プログラム策定実施推進事業) 実施要領に規定する事業	就労支援員	2951	
	at b = 1 to 10 th India 5 to 1	ひきこもり支援コーディネーター	2751	
そ	ひきこもり地域支援センター	その他相談援助業務を行っている職員	2752	
0)	地域生活定着支援センター	相談援助業務を行っている職員	2761	
他	ホームレス総合相談推進業務を行っている事業所	相談援助業務を行っている相談員	2691	
	ホームレス自立支援センター	生活相談指導員	2701	
	東日本大震災の被災者に対する相談援助業 務を実施する事業所	相談援助業務を行っている職員	2961	
	被災者に対する相談援助業務を実施する事業所	相談援助業務を行っている職員	2971	
		主任相談支援員	2891	
	自立相談支援機関(自立相談支援モデル事業)	相談支援員	2892	
	家計相談支援モデル事業を行っている事業所	就労支援員	2893	
		家計相談支援員	2894	
	地域居住支援事業を行っている事業所	相談援助業務を行っている職員	5321	
	高次脳機能障害者の支援の拠点となる機関	支援コーディネーター	5071	
	地域若者サポートステーション	相談援助業務を行っている職員	5151	
	子ども・若者総合相談センター	相談援助業務を行っている職員	5161	
	厚生労働大臣が個別に認めた施設	相談援助業務を行っている相談員	9999	

<sup>※</sup> 上記「指定施設における相談援助の業務の範囲」に具体的に示されたもの以外の施設で、福祉に関する相談援助の業務を 行っている相談員は、厚生労働大臣が個別に認める場合があります(コード**9999**)。

20

※ 以下に掲げる事業・職種は、すでに廃止されていますが、過去においてこれらの事業に従事していた期間は、 社会福祉士の受験に必要な実務経験の対象となります。

施 設 ・ 事 業 種 類	相談援助業務の実務経験として認められる職種	施設・職種 コード
重度身体障害者更生援護施設	生活支援員	3011
里及另体障害有更生按護施設	生活指導員	3012
身体障害者福祉ホーム	管理人	3021
精神障害者地域生活支援センター	精神保健福祉士	3031
相押序音有地域生化文域でマク	精神障害者社会復帰指導員	3032
経過的精神障害者地域生活支援センター事業を 行っている施設 (障害者自立支援法地域生活支援事業) 〔平成18年10月~19年3月〕		3171
精神障害者退院促進支援事業を行っている施設	相談援助業務を行っている職員	3181
	指導員	3041
知的障害者デイサービスセンター	生活指導員	3043
	相談援助業務を行っている職員	3042
知的障害者福祉ホーム	管理人	3051
身体障害者相談支援事業		
(市町村障害者生活支援事業)  (身体障害者更生施設、身体障害者療護施設、身体障害者福祉センター、身体障害者デイサービスセンター等において実施する事業  障害児相談支援事業、知的障害者相談支援事業(療育等支援施設事業)  知的障害児施設、知的障害児通園施設、自閉症児施設、盲ろうあ児施設、難聴幼児通園施設、肢体不自由児施設、肢体不自由児療護施設、放体不自由児通園施設、重症心身障害児施設、知的障害者更生施設、知的障害者授産施設において実施する事業		3061
障害者デイサービスを行う施設 (障害者自立支援法障害福祉サービス事業) (身体障害者デイサービス事業、 (知的障害者デイサービス事業を含む)	相談援助業務を行っている職員	3071
経過的デイサービス事業を行っている施設 (障害者自立支援法地域生活支援事業)〔平成18年10月~1 年3月〕	9 相談援助業務を行っている職員	3191
「障害者110番」運営事業を行っている施設	相談援助業務を行っている相談員	3081
知的障害者生活支援事業 (知的障害者通勤寮、知的障害者更生施設、知的障害者 授産施設、障害者能力開発施設において実施する事業	相談援助業務を行っている職員	3091
高齢者住宅等安心確保事業 (高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)、高齢者向け 優良賃貸住宅、高齢者円滑入居賃貸住宅(登録住宅)等 において実施する事業 高齢者世話付住宅(シルバーハウジング) 生活援助員派遣事業 (高齢者世話付住宅において実施する事業)	生活援助員	3101
家庭支援電話相談(子ども・家庭110番)事業 (中央児童相談所において実施する事業)	電話相談員	3111
ヴィエトナム難民収容施設 (日本赤十字社が設置するもの)	相談援助業務を行っている指導員	3121
子ども家庭相談事業 【児童センター、市に設置された児童館において実施 【する事業	相談援助業務を行っている相談員	3131
、 乳幼児健全育成相談事業 (保育所、乳児院において実施する事業)	相談援助業務を行っている相談員	3141
すこやかテレホン事業 (青少年相談センターにおいて実施する事業)	相談援助業務を行っている相談員	3151
知的障害者専門相談(法的助言・相談)事業 (都道府県・指定都市等において実施する事業)	相談援助業務を行っている相談員	3161
地域子育て支援センター事業を行っている施設	相談援助業務を行っている職員	3201

#### 個人情報の取扱い

### ■個人情報の利用目的

皆様からご提供いただいた個人情報は、入学試験のため利用させていただきます。また、入学決定者の情報は学生管理の情報として利用します。

#### ■個人情報の第三者への提供

国際医療看護福祉大学校は、ご提供いただいた個人情報を以下の場合を除き、ご本人の承諾なしに第三者(業務委託先を除く)に開示いたしません。

●各種教育ローンを希望する場合の提携金融機関への一切の連絡

#### ■個人情報の委託

国際医療看護福祉大学校は、外部の企業に個人情報のデータ処理を委託することがあります。

# ■個人情報の共同利用

国際医療看護福祉大学校は、下記の法人間において個人情報のデータを共同利用することがあります。

- ●共同利用の範囲/FSGカレッジリーグ ※注1
- ●共同利用する情報の種類/氏名·住所·電話番号·性別·当校への資料請求履歴
- ●情報管理の責任者/国際医療看護福祉大学校の下記お問合せ窓口

#### ■個人情報提供の任意性

国際医療看護福祉大学校は、入学願書等の入学試験に必要な書類を提出していただくにあたり、個人を識別するにために氏名・住所・電話番号などをお聞きします。また個人の属性に関する情報(年齢など)をお聞きする場合があります。原則該当する項目への記入をお願いします。特定の必要項目に記入していただかないと入学試験を受験できない場合がありますので、ご注意願います。

#### ■個人情報の正確性

国際医療看護福祉大学校は、ご提供いただいた個人情報を正確にデータ処理するよう努めます。

#### ■個人情報の開示・訂正・削除

個人情報は原則として本人に限り、開示・訂正・削除を求めることができます。 具体的な方法は記載されている連絡先にお問合せください。

#### ■本人確認について

国際医療看護福祉大学校は、個人情報の開示・訂正・削除の求めに応じる場合、個人を識別できる情報(氏名・住所・電話番号・生年月日・メールアドレスなど)により、本人であることを確認します。本人以外が個人を識別できる情報を入手し使用した場合、国際医療看護福祉大学校は責任を負いません。

### ■個人情報保護管理

記載していただいた個人情報は、下記の者が責任を持って管理いたします。

国際医療看護福祉大学校 個人情報保護管理者 佐藤本実

#### ■問合せ先

国際医療看護福祉大学校の個人情報管理に関する質問は、上記の個人情報保護管理者にご連絡ください。 ※10時00分~12時00分·13時30分~17時00分(土曜・日曜・祝日及び国際医療看護福祉大学校の休校日は除く) 国際医療看護福祉大学校 **30800-800-0891** 

※1 FSGカレッジリーグ(6校)

国際医療看護福祉大学校、国際ビジネス公務員大学校、国際アート&デザイン大学校、国際情報工科自動車大学校 国際ビューティ&フード大学校、FSG高等部